

広報広聴協議会会議録（要旨）

日 時	令和7年3月18日(火) 午後4時40分～午後5時17分
場 所	長久手市役所本庁舎2階 議場
出席会員	会 長 山田けんたろう 副会長 (広報部会長) なかじま和代 (広聴部会長) 山田かずひこ 会 員 伊藤真規子 大島令子 岡崎つよし おくだけんじ 川合ともゆき ささせ順子 田崎あきひさ 富田えいじ にしだ亮太 野村 弘 水野勝康 わたなべさつ子
職務のため出席した者の職氏名	議 長 木村さゆり 事務局長 横地賢一 議事課長 福岡弘恵 議事係長 村瀬紗綾香

1 あいさつ

会長

2 議題

(1) 広報部会報告について

- ・議会だよりにおける二次元コードの取扱いについて

(広報部会長) 一般質問のページの各議員の名前の横辺りに、市議会映像インターネット配信システムの「議員の名前から選ぶ」から当該議員の録画映像を絞り込み検索したページにリンクする二次元コードを掲載することについて、広報部会の中で決定した。この場で承認されれば、令和7年第1回定例会号（5月1日号）には間に合わないので、その次の号からの対応となる。

(伊藤会員) 他の市議会の議会だよりで、そのような掲載がされているところはあるか。

(広報部会長) 複数の市議会に掲載されている。

(伊藤会員) 二次元コードは、アクセスしやすくなる分だけ悪用もしやすいのではないかという不安があるが、掲載している他の市議会では何か不都合な点はなかったか。

(広報部会長) 二次元コードには賞味期限のようなものがあり、それぞれの二次元コードが、対応させたリンク先といつまで繋がるかは不確かである。

最近の本市の広報では、二次元コードが幾つも横並びになっていて選びづらいという声もあるが、議員の名前の横に一つずつ二次元コードを入れるだけなので、その問題はないと思う。二次元コードのリンク先を、各議員の録

画映像を絞り込み検索したページにすることで、その議員が過去にどのような一般質問を行ったかも同時に見ることができる。

(事務局) 録画映像の掲載期間を5年としているので、二次元コードのリンク先自体は変わらないものの、見られるのは過去5年分の映像である。

(広報副部長)

私は広報部会の中で、二次元コードを掲載することに決定したという認識はない。

私はこれまでずっと広報部会に所属してきており、二次元コードの掲載については何度も話題になってきたが、これまで掲載に至っていない理由としては、二次元コードを作ってリンクさせる作業が煩雑だという点があったと思う。誰がやるのか。

(広報部長) 広報部会の会議では、その作業ができる田崎会員に協力いただくこととなったが、リンク先は定例会の都度変わるものではないので、二次元コードは一度作成すれば何度も作り直す必要はない。

私としては、一般質問のページの各議員の名前の横に、録画配信のページへリンクする二次元コードを掲載することについては、広報部会の中で合意したという認識であった。一方、一般質問に添付する写真や議案の補足説明のための二次元コードを掲載することについてはまだ合意が取れておらず、広報部会員以外の方の意見も伺いながら今後も話し合いが必要であるという結果に留まったと認識している。

(大島会員) 私は同じ会派の広報部会員から、二次元コードを掲載することに決まったとの報告は受けていない。

(広報部長) 広報部会での合意は決定事項ではない。広報広聴協議会で諮った上で正式な決定となるので、掲載しないという選択をするのであれば、この場で諮って決めていただければよい。

私の意見としては、子どもたちには動画の方が理解しやすいことを考えると、録画映像にリンクする二次元コードの掲載は、議会広報のあり方として前向きに進めたいと思っている。

(わたなべ会員) 私も、広報部会で二次元コードを掲載することに合意し、協議会に諮るところまで決定したという認識はなく、突然だと感じている。

(広報部長) 私の一存で進めているわけではない。広報部会の中で、令和7年3月定例会の最終日に行う協議会に諮った上で決定する旨をきちんと伝えている。今後は議事録を取ることとする。

(にしだ会員) 二次元コードとリンクさせるページは、具体的にどのページか。議員の名前で絞り込み検索したページか。またはその先の、議会だより発行号に対応する定例会を選択したページか。

(広報部長) 広報部会の中では、議員の名前で絞り込み検索したページでどうかという話であった。

(大島会員) 私は議員間の雑談の中で、「各議員がその定例会に行った一般質問の録画映像のページにリンクする二次元コードを掲載するという話が上がっている」と聞いた。しかし広報部会長は、該当する定例会を選択する前のページで、議員の名前で絞り込み検索し、その議員が行った過去の一般質問も並ぶページだと言っている。

広報部会では合意が取れたとのことだが、内容が一致していない。提案そのものにメリットはあるのかもしれないが、きちんと認識を統一してからでないと、この場で諮ることはできないのではないかと。

(広報部会長) 私としては広報部会で合意したことを協議会に諮っているつもりであったが、そこがあることが分かった。今後は議事録を取り、部会に参加している事務局職員にも確認の上、広報部会員だけでなく全ての議員が共通認識を持てるようにする。

一般質問の録画映像にリンクする二次元コードに加え、今後の検討事項として、一般質問や委員会等の記事について、記載しきれなかった内容を補足するための情報にリンクする二次元コードの掲載を議論していきたい。

(わたなべ会員) 議会だよりの読者の多くは高齢者であることも考え、若年層だけでなく幅広い年齢層の市民に情報が届くよう、さまざまな意見を踏まえて考えてほしい。

(広報部会長) 今や高齢者も9割がスマートフォンを所持しており、高齢者は二次元コードを使えないだろうと考えるのは、時代的におかしい。

縦横約1センチメートルの小さなコードを掲載するだけで、大きな情報に繋げることができるという選択肢を、議論なしに除外してしまうのは随分乱雑だと考える。

次回、4月3日に広報部会を開くので、各会派で意見をまとめておいてほしい。また5月からは新しいメンバーの広報部会になるが、引き続き議論し、協議会に諮って最終的に決定していただきたい。

(2) 広聴部会報告について

(広聴部会長) 令和7年1月25日に実施した議会報告会で参加者からいただいた意見について、資料1の文書の回覧を長久手小学校区と北小学校区のエリアに依頼する。また、議会報告会の実施概要、所感及び市民からの意見について、資料2のとおり報告書にまとめたので、本日、協議会長・広聴部会副部会長とともに議長へ提出する。今後、議長から市長へ提出していただく。議会だよりにその旨、掲載予定である。

3 その他

(広報部会長) 議会だよりの一般質問のページの下原稿作成に関して、執行部から苦情があった。一般質問のQ&Aの作成や写真の提供を、議員から直接依頼されるこ

とがあるとのことである。そもそも議会だよりは、原稿作成から編集作業まで、議員が自ら行うということに重きをおいてこれまで発行を続けてきた。

もし、議員が立ち入れないような場所の写真がどうしても必要な場合は、個人が直接担当課に依頼するのではなく議会事務局を通すなど、執行部に負担をかけないようにしてほしい。

(野村会員) 一般質問だけでなく、委員会のページの写真も同様か。

(広報部会長) 委員会のページについても同様である。基本的には議員が自分で用意し、必要であれば著作権などについても自分で確認をする。どうしても自分で用意できないような写真については、事務局を通して担当課に依頼してもらうということをお願いしたい。

(会長) 基本は議員が自ら用意するものであり、自分が楽をするために、執行部に写真の提供を依頼するようなことのないように気をつけてほしい。

(会長) 以上で広報広聴協議会を終了する。